

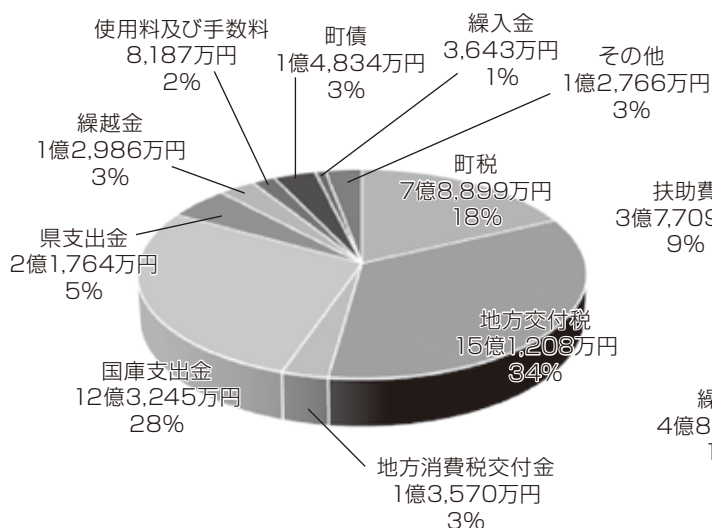
令和2年度 決算報告

地方自治法第233条第6項の規定により、令和2年度決算の概要を住民のみなさまにお知らせします。

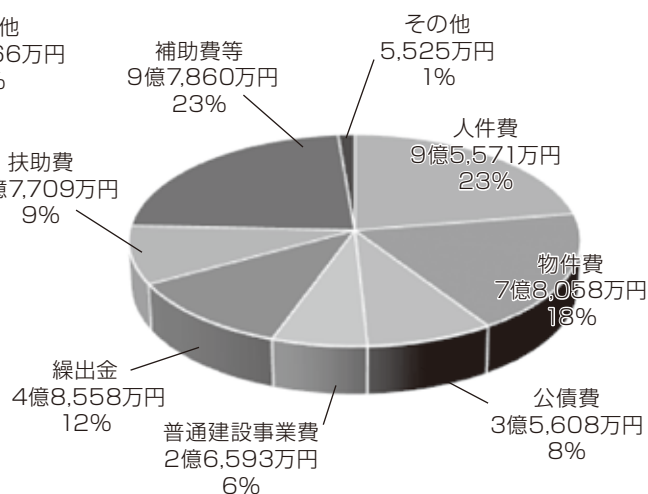
令和2年度 一般会計・特別会計決算

会 計 名		歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引	備 考
一 般 会 計		44億1,102万円	42億5,482万円	1億5,620万円	翌年度へ繰越
特 別 会 計	国民健康保険	8億9,549万円	9億 413万円	△864万円	繰上充用金で補填
	住宅新築資金等貸付事業	2,621万円	2,621万円	0万円	
	下水道事業	2億8,433万円	2億8,433万円	0万円	
	介護保険(保険事業勘定)	7億4,925万円	7億 957万円	3,968万円	翌年度へ繰越
	後期高齢者医療	1億 686万円	1億 679万円	7万円	翌年度へ繰越
合 計		64億7,316万円	62億8,585万円	1億8,731万円	

一般会計歳入内訳



一般会計歳出内訳



基金内訳

(単位:万円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減額	決算年度末現在高
財政調整基金	66,541	30	66,571
減債基金	48,489	17	48,506
公営住宅管理運営基金	9,288	3	9,291
消防賞じゅつ金基金	3,643	▲3,643	0
地域福祉基金	6,580	0	6,580
文化振興基金	3,050	0	3,050
ふるさと基金	695	790	1,485
森林環境保全基金	23	55	78
介護給付費準備基金	4,659	2,927	7,586
合 計	142,968	179	143,147

町債内訳

(単位:万円)

区 分	金 額
一 般 会 計	292,074
特 別 会 計	211,183

町債とは

町が国などから借り入れる借入金であり、その行為を起債といいます。主に下水道事業等の長期に渡り、継続的に取り組んでいる事業に充当されます。

令和2年度における主な事業の状況

○新型コロナウイルス感染症対応事業	25,904万円
○特別定額給付金事業	74,325万円
○子育て世帯への臨時特別給付金事業	836万円
○新型コロナウイルスワクチン接種 体制確保事業	339万円
○住民票等コンビニ交付実証実験事業	660万円
○障害者福祉計画策定事業	206万円

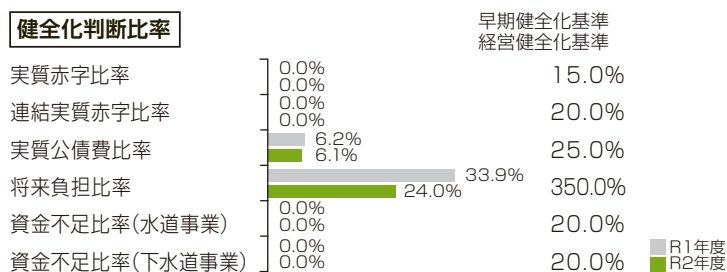
○総合計画・総合戦略策定事業	434万円
○国勢調査事業	311万円
○耐震改修促進計画改定事業	479万円
○農業水路等長寿命化事業	3,655万円
○防災ため池整備事業	1,632万円
○J-ALERT機器改修事業	406万円
○災害ハザードマップ策定事業	131万円
○安堵小学校トイレ洋式化 改修事業	4,589万円
○GIGAスクール構想事業	2,795万円

地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく財政健全化判断比率を公表します。

安堵町の財政は令和2年度も各指標とも総務省の財政健全化基準を上回りませんでした。

早期健全化基準を上回ると早期健全化団体となり、財政健全化計画を策定し、自主的に財政の早期健全化に向けた取組を行わなければなりません。

健全化判断比率



- ◆実質赤字比率…一般会計等に生じている赤字の大きさを、財政規模に対する割合で表したもの
- ◆連結実質赤字比率…全会計に生じている赤字の大きさを、財政規模に対する割合で表したもの
- ◆実質公債費比率…借入金(地方債)の返済額の大きさを、財政規模に対する割合で表したもの
- ◆将来負担比率…借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、財政規模に対する割合で表したもの
- ◆資金不足比率…公営企業会計(上下水道事業等)の資金不足を事業規模である料金収入の規模と比較し、経営状態の悪化の度合いを示すもの